

展覧会「浮世絵コンニチは タイカンする江戸文化」開催

2025年4月19日[土]～6月15日[日]



歌川国芳《双蝶々曲輪日記》安政元年(1855)八戸クリニック街かどミュージアム蔵

**初めての人でも楽しめるよう、浮世絵について多角的に紹介。
八戸クリニック街かどミュージアムと共同で企画。**

浮世絵ってどんなもの？ 浮世絵はどうやってつくられるの？ どんな素材や道具が使われているの？ どんなモチーフが描かれているの……？ 基礎的なことから、マニアックなことまで、浮世絵を作品や版本、版木など約200点の展示によって紹介します。浮世絵に使われた和紙を顕微鏡で見たり、本物の浮世絵に触ったり、体感できるコーナーもあります。浮世絵に出会い、江戸時代から変わったもの、変わらないものを知り、今日(コンニチ)を見つめる。江戸文化を大観(タイカン)しながら、当時を体感(タイカン)する展覧会です。

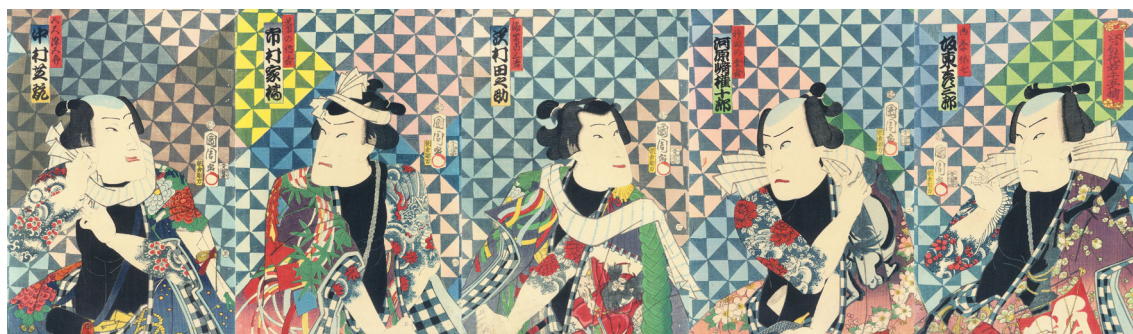
お問い合わせ先

八戸市美術館 031-0031 青森県八戸市大字番町10-4 TEL | 0178-45-8338(代表番号) FAX | 0178-24-4531
E-mail | art@city.hachinohe.aomori.jp 八戸市美術館公式 HP | <https://hachinohe-art-museum.jp>
広報担当者|類家 本展覧会担当学芸員|平井



展覧会概要

企画名称	浮世絵コンニチは タイカンする江戸文化
日時	2025年4月19日(土)～6月15日(日)
会場	八戸市美術館 ホワイトキューブ
開館時間	10:00～19:00 展覧会入場は18:30まで
休館日	火曜日、5月7日(水) ※4月29日、5月6日は開館
観覧料	一般1,000円(800円)、大学生・専門学校生500円(400円)、高校生以下無料 ※()内は20名以上の団体料金。 ※有料駐車場ご利用の運転手1名に団体料金適用。 ※八戸市内および近隣町村(三戸町、五戸町、田子町、南部町、階上町、新郷村、おいらせ町)在住の65歳以上の方/障がい者手帳をお持ちの方とその付添者1名は半額。
フリーパス「かおパス」	フリーパス「かおパス」 一般1,500円、大学生・専門学校生750円 ※本展に限り何度でも観覧可 ※各種割引とフリーパスの重複使用不可。
購入方法	美術館総合案内(現金・クレジットカード・交通系ICカード)
主催	八戸市美術館
共同企画	八戸クリニック街かどミュージアム
後援	八戸市教育委員会、青森朝日放送、青森テレビ、青森放送、NHK青森放送局、八戸テレビ、デーリー東北新聞社、東奥日報社、エフエム青森、コミュニティラジオ局 BeFM
グラフィックデザイン	アイズ
会場構成	日本大学理工学部佐藤慎也研究室
共同企画者	小倉学(八戸クリニック街かどミュージアム館長)
担当学芸員	平井真里



豊原国周《江戸の花若手五人揃》元治元年(1864)八戸クリニック街かどミュージアム蔵

見どころ

1. 江戸文化を大観(タイカン)しながら体感し、浮世絵との出会いをきっかけに今日(コンニチ)をみつめる

江戸時代に庶民層から生まれた浮世絵は、人気のファッションや旅行スポット、物語などが描かれ、それらを世間に広めるメディアの役割を担っていました。描かれたモチーフを見ていくと、当時の人々が愛したものを感じることができ、同時に、現代の私たちの嗜好との共通点も浮かび上がってきます。江戸時代から変わったもの、変わらないものをつめ、過去・現在・未来の「浮世」を考える場でもあります。

2. 浮世絵について多角的に紹介する図鑑のような展覧会

浮世絵のはじまりや制作過程、素材、彫師や摺師の技といった基礎的なことから、人気のため幾度も描かれた風景、江戸に関連した浮世絵などの深掘りした一面まで、幅広い視点で紹介します。初めて浮世絵に触れる人も、もっと詳しく知りたい人も、これまで知らなかった浮世絵の魅力に出会えることを目指した、図鑑のような展覧会です。

3. 江戸クリニック街かどミュージアムとの共同企画

江戸市美術館にほど近い私設のミュージアム「江戸クリニック街かどミュージアム」と共同で企画した展覧会です。街かどミュージアムの作品約 170 点をはじめ、市内外からの借用作品、版木や道具など約 200 点を展示します。

4. 市民や他施設が主体となった共創企画

市民の皆さんや市内文化施設が主催した「共創企画」も実施されます。展覧会やワークショップ、トークイベントなど、美術館の枠を超えて盛り上がる 2 ヶ月間です。



左：歌川広重《相州江之嶋弁才天開帳参詣群衆之図》弘化 4 年 - 嘉永 5 年(1847-52)頃、藤沢市蔵

右：歌川国芳《山海めてたいづゑ十九 はやくきめたい 播州高砂 蛸》嘉永 5 年(1852)秦野市蔵



関連イベント

AI 浮世絵画像ワークショップ

AI 画像生成ソフトを使い、自分だけの浮世絵画像を作成。皆さんが作成した画像は、館内で公開されます。

日時 | 4月19日(土) 14:00 ~ 16:00

会場 | スタジオ

講師 | 佐々木遊(CreativeとDesignアソビズ代表、デザイナー)

参加料 | 要展覧会チケット、定員10名

申込 | 電話または申込フォーム



歌川広重《東海道五十三次之内 庄野 白雨》天保4-5年(1833-34)八戸クリニック街かどミュージアム蔵

ギャラリーツアー

担当学芸員や共同企画者が展覧会のみどころを解説します。

①共同企画者によるギャラリーツアー

日時 | 4月27日(日) 11:00 ~ 12:00

解説者 | 小倉学(八戸クリニック街かどミュージアム館長、共同企画者)

参加料 | 要展覧会チケット、申込不要



②英語通訳ギャラリーツアー

着物を羽織りながら鑑賞できます。

日時 | 5月18日(日)

10:30 ~ 11:00 着物合わせ

11:00 ~ 12:00 ギャラリーツアー

解説者 | 小倉学

参加料 | 要展覧会チケット、着物のレンタル無料、申込不要

協力 | blanche(吉田紀苑)



歌川国貞《千年川音松》文化12年 - 天保13年(1815-42)頃、八戸クリニック街かどミュージアム蔵

③手話通訳ギャラリーツアー

日時 | 6月1日(日) 11:00 ~ 12:00

解説者 | 担当学芸員

参加料 | 要展覧会チケット、申込不要



ふらっと摺り体験

浮世絵の手法で「摺り」を体験できるワークショップです。所要時間は5～10分程で気軽に参加できます。つくった浮世絵は記念に持ち帰ることができます。

日時 | 5月4日(日)、6月8日(日) 10:00～16:00

会場 | スタジオ

参加料 | 要展覧会チケット、申込不要 協力 | 藤沢市



ワークショップ

多色摺木版画で団扇づくり

現代で活躍する江戸木版画の摺り職人を講師として、多色摺りを体験。自分で摺った作品を団扇に仕立てます。



日時 | 5月25日(日) ① 10:00～12:00 ② 14:00～16:00

会場 | スタジオ 講師 | 東京 高橋工房

参加料 | 2,500円、定員各20名

申込 | 電話または申込フォーム

ワークショップ

親子で和紙すき体験

ワークシートを使いながら、親子で展覧会を鑑賞した後、八戸高等支援学校の生徒たちを講師として、牛乳パックから和紙づくりを体験。つくった和紙は後日お渡しします。



日時 | 6月15日(日) 14:00～16:00

会場 | スタジオ 対象 | 小学生親子

講師 | 青森県立八戸高等支援学校生徒

参加料 | 要展覧会チケット、材料費1組100円、定員8組

申込 | 電話または申込フォーム

協力 | 青森県立八戸高等支援学校、Edulinks



共創企画

美術館と共に八戸の文化芸術を創り出す取り組みとして、本展をきっかけに市民や市内文化施設が主催した企画が実施されます。

特別展示 八戸クリニック街かどミュージアム紹介展示

本展を共同で企画した街かどミュージアムの活動や所蔵作品を紹介します。

会期 | 4月19日(土)～6月15日(日)

会場 | ジャイアントルーム

観覧料 | 無料

主催 | 八戸クリニック街かどミュージアム×八戸市美術館

街かどサロン

街かどミュージアム館長・小倉学と一緒に、気軽にお喋りするサロン。30分程度の基礎講座の後、テーマに関係した好きな美術の話をして楽しめます。

日時 | ① 5月3日(土)「浮世絵とジャポニスム」

② 6月7日(土)「西洋絵画とジャポニスム」

各回 14:00～16:00

会場 | スタジオ

参加費 | 500円、定員各10名、要申込

申込・問合せ | 八戸クリニック街かどミュージアム

主催 | 八戸クリニック街かどミュージアム×八戸市美術館

トークイベント 「あなたならどう楽しむ？」

「みんな、浮世絵をどう楽しんでいるんだろう？」それぞれの浮世絵の楽しみ方をお聞きます。

日時 | 5月11日(日) 14:00～16:00

会場 | ジャイアントルーム

参加料 | 無料、申込不要

出演 | 石橋元平(山車制作者)、小倉学(八戸クリニック街かどミュージアム館長)、佐々木遊(アソビス代表、グラフィックデザイナー)、中村佳代子(fig photography)

問合せ | 八戸クリニック街かどミュージアム

主催 | 八戸クリニック街かどミュージアム×八戸市美術館



着物で浮世絵鑑賞

着物をレンタルし、羽織りながら本展を鑑賞できます。

日時 | 5月18日(日) 14:00～17:00 会場 | ジャイアントルーム

参加料 | 要展覧会チケット、先着順(数に限りがあります)、申込不要

問合せ | 八戸クリニック街かどミュージアム

主催 | 八戸クリニック街かどミュージアム×八戸市美術館

協力 | blanche (吉田紀苑)

伝統模様「型染め」ワークショップ

浮世絵の着物などにも描かれている伝統的な柄や模様で、型染めを体験できます。

日時 | 6月1日(日) 13:30～16:00 会場 | ワークショップルーム

参加料 | 500円、定員7名、要申込

講師 | 川守田礼子(八戸工業大学感性デザイン学部感性デザイン学科教授)

申込・問合せ | 八戸クリニック街かどミュージアム

主催 | 八戸クリニック街かどミュージアム×八戸市美術館

帆風美術館 デジタル光筆画展「肉筆浮世絵」

～ 浮世絵への連なり ～

浮世絵師が手描きした一点物の絵を、再現展示します。

会期 | 4月27日(日)～ 開館時間 | 10:00～16:00

会場 | 帆風美術館 休館日 | 月・火・土 ※5月3、5日は開館

観覧料 | 無料

主催・問合せ | 帆風美術館

帆風寄席「落語と漫談の夕べ」

帆風美術館でお江戸を体験。八戸の噺家の落ちと手品を楽しみます。

日時 | 5月3日(土) 13:30～15:00 会場 | 帆風美術館

木戸銭 | 1,000円～、お気持ち・お心付にてお願いいたします。定員30名程度、申込不要

出演 | 落語：大地球、マジック：ケン・シラハタ

主催・問合せ | 帆風美術館



共創企画 申込・問合せ先

八戸クリニック街かどミュージアム

住所 | 八戸市柏崎1丁目8-29

TEL | 0178-32-7737

E-mail | machikado@enjoy.ne.jp

帆風美術館

住所 | 八戸市北インター工業団地1-5-2 八戸インテリジェントプラザ隣り

TEL | 0178-20-1335



同時開催

コレクションラボ 010

西野こよ 表現への挑戦

10 回目のコレクションラボでは、令和 6 年度に新規収蔵した南部菱刺し作家の西野こよ (1931 - 2019) の作品を展示します。西野は、一度は廃れかけた菱刺しの復興と普及に尽力する一方、美術作品としての表現にも取り組んできました。本展では美術作品を中心に展示し、西野の表現活動の一端を紹介します。

会期 | 3 月 1 日 (土) ~ 6 月 15 日 (日) (※展示替えあり)

休館日 | 火曜日、5 月 7 日 (水) ※ 4 月 29 日、5 月 6 日は開館

会場 | コレクションラボ 観覧料 | 無料 主催 | 八戸市美術館

関連企画

●出張 南部菱刺しワークショップ

1 時間程度で簡単な菱模様を刺す、体験ワークショップです。

日時 | 3 月 2 日 (日)、6 月 1 日 (日) 10:00 ~ 13:00 会場 | コレクションボ前

講師 | 南部菱刺し西野刺っ娘の会 参加料 | 無料、申込不要

●講演会 菱刺しの歴史と新たな挑戦

南部菱刺しの歴史と西野こよの功績を振り返るとともに、作品の魅力について語ります。

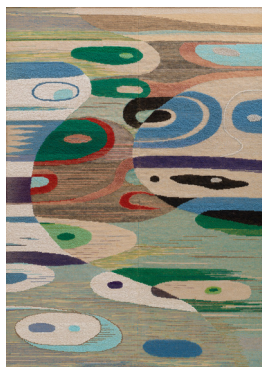
日程 | 3 月 23 日 (日) 10:30 ~ 12:00 会場 | スタジオ

講師 | 川守田礼子 (八戸工業大学感性デザイン学科教授)

参加料 | 無料、定員 50 名程度 申込 | メールまたは電話



西野こよ 《ふるさとの便り》
2004



西野こよ 《潮溜り》2002



広報用画像



a



b



c



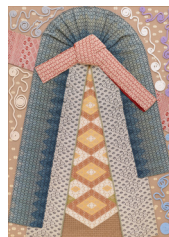
d



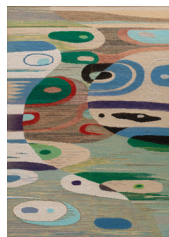
e



f



g



h



i

- a 歌川国芳《双蝶々曲輪日記》安政元年(1855)八戸クリニック街かどミュージアム蔵
- b 豊原国周《江戸の花若手五人揃》元治元年(1864)八戸クリニック街かどミュージアム蔵
- c 歌川広重《相州江之嶋弁才天開帳参詣群衆之図》弘化4年 - 嘉永5年(1847-52)頃、藤沢市蔵
- d 歌川国芳《山海めてたいづゑ 十九 はやくきめたい 播州高砂 蛸》嘉永5年(1852)秦野市蔵
- e 歌川広重《東海道五十三次之内 庄野 白雨》天保4-5年(1833-34)八戸クリニック街かどミュージアム蔵
- f 歌川国貞《千年川音松》文化12年 - 天保13年(1815-42)頃、八戸クリニック街かどミュージアム蔵
- g 西野こよ《ふるさとへの便り》2004
- h 西野こよ《潮溜り》2002
- i メインビジュアル(クレジット不要)

広報用画像をご希望の方は、【1. 会社名 / 組織名、2. 媒体名・媒体の種類(雑誌、テレビ、webなど)、3. ご担当者名、4. ご連絡先、5. 掲載 / 放送予定日、6. 画像到着希望日、7. ご希望の写真が掲載されているプレスリリースの発行日、8. ご希望の画像記号】をメール、またはFAXに明示の上、下記、お問い合わせ先までご連絡ください。

[画像の貸出条件]

- 画像は本企画・美術館の紹介の目的のみにお使いいただけます。
- 画像データは第三者へ譲渡せず、使用后すみやかに消去してください。
- 画像のトリミングについては事前にご相談ください。
- 作品画像の上に図や文字を重ねることはできません。
- 画像を掲載、放送する際には、指定のクレジット表記を必ず入れてください。
- 画像を掲載、放送する前に、ゲラ等掲載案をお送りください。担当者が確認します。
- 新聞紙、雑誌、書籍等の印刷物に画像を使用する際は、八戸市美術館に1部ご寄贈ください。